

平成25年度事業報告

公益社団法人 いいがた被害者支援センター

項目	事業内容	
1 事業方針	犯罪等により被害を受けた被害者やその家族及び遺族に対し、支援活動員による被害者支援活動を行うとともに、県民に対する広報啓発活動を推進し、被害者支援の必要性や重要性を呼び掛け、社会全体の被害者支援意識高揚を図り、被害者支援の輪を広げる。	
2 事業内容	<p>いいがた被害者支援センターは、上記方針に基づき、関係機関、団体等と連携を図りながら以下の活動を行った。</p> <p>(1) 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談事業…《公1事業》</p> <p>(2) 犯罪被害者等への直接支援事業……………《 》</p> <p>(3) 犯罪被害者等自助グループへの支援事業……………《 》</p> <p>(4) 犯罪被害者等給付金裁定申請手続補助事業……………《 》</p> <p>(5) 犯罪被害者等の支援に関する広報・啓発事業……………《公2事業》</p> <p>(6) 相談員・直接支援員の育成及び研修事業……………《公3事業》</p>	
3 各事業別計画実施状況		
事業内容	実績、場所等	
<p>(1) 犯罪被害者等に対する電話相談及び面接相談事業</p> <p>ア 電話相談</p> <p>イ 面接相談</p>	<p>毎週月～金曜日 10:00～16:00(但し、 祝日を除く。)</p> <p>新潟ユニゾンプラザ ハート館</p> <p>相談件数 263件 (前年度 181件、+82件) 内 訳別紙のとおり</p> <p>長岡市、上越市に相談電話転送システムを 設置し6月から運用開始 転送件数 長岡～19件、上越～3件</p> <p>相談件数 40件 (前年度 24件、+16件) 内 訳別紙のとおり</p>	
<p>(2) 犯罪被害者等への直接支援事業</p>	<p>面接相談等で支援が必要と判断した被害者等に対し、 裁判所、弁護士事務所等への付添い、保育園送迎等の 生活支援及び必要により臨床心理士によるカウンセリング 等の直接的な支援を行った。</p> <p>県内及び東京都 支援件数 292件 (前年度 367件、-75件) 内 訳別紙のとおり 弁護士相談 12回、カウンセリング 6回</p>	
<p>(3) 犯罪被害者等自助グループへの支援事業</p>	<p>5月12日、7月14日、 9月8日、11月10日、 1月12日、3月9日</p> <p>新潟ユニゾンプラザ (13:30～15:30)</p> <p>参加人員 23名 (前年度 22名、+1名) 内 訳別紙のとおり</p>	
<p>(4) 犯罪被害者等給付金裁定申請手続補助事業</p>	<p>申請者の負担軽減のため、複雑な犯罪被害者等給付金 申請手続きを補助。</p> <p>支援件数 0件 (前年度 1件、-1件)</p>	

<p>(5) 犯罪被害者等の支援に関する広報・啓発事業</p>	
<p>ア 広報紙を発行し、支援センターの活動内容等を県民に周知広報するとともに社会全体に被害者支援の輪を広げる活動を推進した。</p> <p>・広報紙「支援センターだより」年2回発行</p>	<p>・7月 5,000部発行 ・2月 5,000部発行</p>
<p>イ リーフレット、メモ帳等の広報資料の作成・配布及び公共交通機関等を利用した広報媒体等により、支援センターの相談窓口や活動内容等について広報啓発活動を行った。</p> <p>・各種イベント時における広報活動</p> <p>・バス車内を利用した広告 ・バス車体側面を利用した広告 ・市広報誌への広告 ・市使用封筒への広告</p>	<p>・リーフレット5,000部2回作成 ・メモ帳、ポケットティッシュ各5,000部作成 ・ポスター1,000枚作成 ・長岡市、上越市への相談電話転送システム設置に伴う広報チラシ10,000枚作成</p> <p>・4月～2月まで 安全安心大会、交通安全フェア等における広報活動 9回実施</p> <p>・新潟交通バス35台車内に掲出(6月～3月) ・新潟交通バス1台両側面に広告(3月～) ・新潟市、上越市広報誌に広告1回 ・新潟市使用封筒に広告(2月～)</p>
<p>ウ 犯罪被害者等の抱える悩みや置かれた厳しい状況を社会に発信し、被害者支援に対する県民の理解を深めるため被害者遺族の手記集を発行した。</p>	<p>・手記集『天国にいるあなたへ』 11月 1,000部発行</p>
<p>エ ホームページを利用して分かりやすく、必要な情報を発信するように努めた。</p>	<p>・ホームページ閲覧件数(年間) トップページ 15,968件 全コンテンツ 53,654件</p>
<p>オ 内閣府設定「犯罪被害者週間」(11月25日～12月1日)に県民の被害者支援意識高揚のため、「犯罪被害者支援フォーラム2013inにいがた」を開催するとともに、街頭広報キャンペーン活動を行った。</p> <p>①街頭キャンペーン活動の実施 実施日 11月23日(土) リーフレット、メモ帳、ティッシュ等配布</p> <p>②「犯罪被害者支援フォーラム2013inにいがた」の共同開催 主催:県、県警、当センター 開催日 11月30日(土) パネル展示及び被害者遺族手記集等配布</p>	<p>・街頭キャンペーン 新潟市万代地区、西堀地区の2か所で県警とセンター員20名が共同でリーフレット、メモ帳、ティッシュの他フォーラムチラシ、県警広報印刷物 両地区合計1,000部街頭配布</p> <p>・被害者支援フォーラム 会場:新潟市民プラザ 講演:「少年犯罪で息子を奪われた母の想い」 講師:少年犯罪被害当事者の会代表 武 りり子 氏 参加者 120名</p>
<p>カ 巡回啓蒙活動等を通じて当センターの活動内容の説明や講話等により理解を得て、団体、法人及び個人の賛助会員の新規獲得及び寄附受け入れに努めた。</p>	<p>・ライオンズクラブ 2回 ・ロータリークラブ 2回 ・その他民間団体 ○新規賛助会員入会 団体6、個人14</p>
<p>キ 未だ不十分な犯罪被害者支援意識の高揚及びセンターの存在の広報周知を図るため、年間を通して地元新聞に広報広告を掲載することで、積極的な広報啓発に努めた。</p>	<p>新潟日報朝刊紙上に年間 58回掲載 新潟よみうり紙上に毎月1回(無料)</p>
<p>(6) 相談員・直接支援員の育成及び研修事業</p>	
<p>ア 被害者支援に関わる分野の講師を招いて、継続講座を実施し、支援活動員の質的向上を図った。</p>	<p>毎月1回 年12回実施 延べ254名出席 新潟ユニゾンプラザ</p>
<p>イ 犯罪被害者等早期援助団体に相応しい直接的支援能力向上を図るため、支援活動員に対する直接支援研修を行った。</p> <p>・年間5回</p>	<p>10月～2月5回実施 (11月は、フォーラム聴講で代替。) 延べ72名出席 新潟ユニゾンプラザ</p>

<p>ウ 全国水準の支援活動を行える支援活動員を育成するため、全国被害者支援ネットワーク主催の各種研修会等に参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関東・甲信越ブロック研修会 ・全国フォーラム・秋期全国研修会 ・全国コーディネーター研修会等 	<ul style="list-style-type: none"> ・6月29～30日上半期関東甲信越ブロック研修会 宇都宮市 2名 ・9月6日犯罪被害者支援全国経験交流集会 横浜市 1名 ・10月18～20日全国フォーラム・秋期全国研修会 東京都6名 ・11月18～19日 自助グループ継続研修会 東京都 2名 ・11月27～29日 全国ネット課題研修(上級)実地研修 仙台市 1名 ・1月25～26日下半期関東甲信越ブロック研修会 宇都宮市 3名 ・1月27～28日全国コーディネーター研修前期 東京都 1名
<p>エ 支援活動員を確保するため、被害者支援に関わる分野の講師を招いて、支援活動員採用養成講座を実施した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6～9月 週1回 計13回実施 受講者 17人 うち支援活動補助員認定者7人
<p>4 その他</p>	
<p>(1) 他機関等との連携等</p>	
<p>ア 警察署被害者支援連絡協議会定期総会講演</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10月～2月まで 4回実施
<p>イ 県警職員研修講義(警察学校)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10月11日 犯罪被害者支援専科
<p>ウ 全国ネットワーク、他県センターとの連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5月24日 全国被害者支援ネットワーク通常総会 東京都 ・7月11～13日 新人事務局長研修会 全国事務局長会議 東京都 ・10月3日 関東甲信越ブロック事務局長会議 さいたま市 ・2月26日 広域緊急支援チーム説明会
<p>エ 県弁護士会との意見交換会の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・9月10日 18名出席 新潟ユニゾンプラザ
<p>オ 県臨床心理士会との意見交換会の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・11月9日 17名出席 新潟ユニゾンプラザ
<p>カ 新潟県被害者支援連絡協議会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6月6日 性被害専門部会 ・11月15日 定期総会 ・1月23日 広報専門部会
<p>キ 全国被害者支援ネットワーク理事会・支援活動検討委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> 支援局長通年出席 7回
<p>ク 内閣府犯罪被害者等施策検討会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> 支援局長通年出席 7回
<p>ケ 新潟刑務所における講話</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2月5日 受刑者対象講話
<p>コ 「いのちの大切さを学ぶ教室」講義</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5月17日 日本海聖高等学校 ・9月18日 長岡農業高等学校 ・2月24日 南魚沼被害者支援連絡協議会
<p>(2) 財政基盤強化等管理運営</p>	
<p>ア 被害者支援自動販売機設置による寄付受入れ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3月末現在設置台数 25年度 民間50台、県警33台、計83台 前年度 " 49台、" 34台、計83台 (±0台) ・25年度寄附金額1,469千円(+46千円)
<p>イ イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> 贈呈式 10月22日 贈呈額18,100円相当ギフト券
<p>ウ 社員総会、理事会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月24日 第1回定時理事会 ・5月30日 定時社員総会 ・5月30日 第1回臨時理事会 ・10月30日 第2回定時理事会 ・3月19日 第2回臨時理事会
<p>エ 四役会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長、専務理事、支援局長、事務局長による運営等検討会 4月22日、6月28日、9月27日、10月22日 2月3日、3月10日